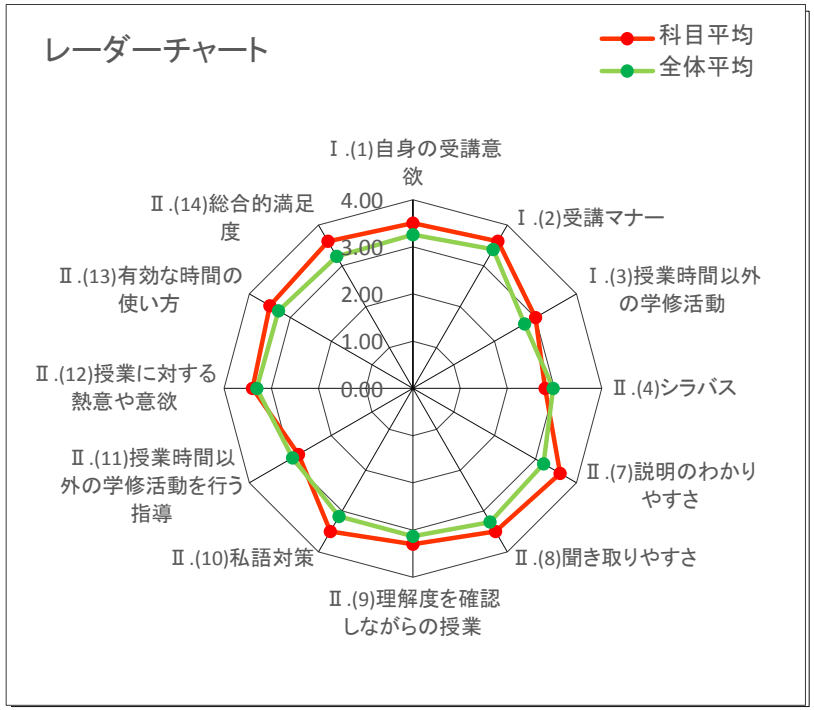
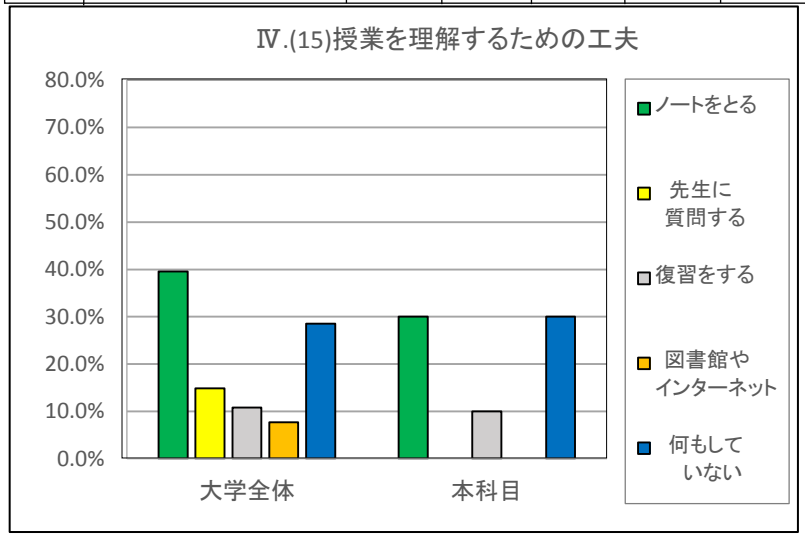
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.50	3.26
	Ⅰ.(2)	3.60	3.40
	Ⅰ.(3)	3.00	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	2.80	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.60	3.20
	Ⅱ.(8)	3.50	3.27
	Ⅱ.(9)	3.30	3.13
	Ⅱ.(10)	3.50	3.13
	Ⅱ.(11)	2.80	2.94
	Ⅱ.(12)	3.40	3.31
	Ⅱ.(13)	3.50	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.60	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.37	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.30	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.60	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	11302
科目名	社会科学の考え方
教員名	

①授業計画の達成度について

「シラバスが役立ったか」の設問に対して、「大いに役立った」が30%であったが、「全く役立たなかった」が20%に達していたことが、全体平均を下回る原因となった。この両極分解の評価を学生の予習状況と関連させて検討し、今後に生かしたい。

②授業の進め方について

7、8、9、10設問に対していずれも全体平均を大きく上回る評価を得ている。その結果、学生の授業満足度の13設問も全体平均を上回ることになった。この好評価度を一層高める努力を今後も続けていきたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

左の欄で見られるように、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲとも全体平均を大きく上回っている。ただ、復習をしている学生が10%と少ないことが気にかかる。参考文献を指示して、学生の自習を促す努力を強化していきたい。

奈良学園大学